



～家族の力を引き出す面談技法～ 解決志向アプローチとストレングス視点

障害児・者の支援を行う中で、時として家族との関わりがとても重要となること
があります。本研修では、豊富な実務経験を持つ村尾先生を講師に迎え、解決志向
アプローチとストレングス視点を活かした家族面談の技法を学びます。

離婚や親子関係の葛藤など、複雑な状況にある家族との関わり方を、理論と実践
の両面から深める内容です。

また、グループワークを通じて、現場で活かせるスキルを体験的に習得します。
「問題」ではなく「可能性」に目を向ける面談の力を、ぜひこの機会に体感してく
ださい。

講師：村尾 泰弘 氏 立正大学 教授
社会福祉学部子ども教育福祉学科



家庭裁判所調査官として、離婚や少年非行などの家族問題に長年携
わった後、立正大学社会福祉学部教授として教育・研究活動に従事。
専門は司法福祉、犯罪心理学、臨床心理学。臨床心理士・公認心理
師・家族心理士としても活動しており、非行少年や被虐待児への心
理支援、芸術療法などにも取り組んでいる。
著書に『家族臨床心理学入門』『非行臨床の理論と実践』『家裁調査
官は見た一家族のしがらみー』などがある。

《 日 時 》 令和 8 年 1 月 26 日 (月) 14 時 30 分～17 時

《 場 所 》 障害者支援センター松が丘園 3 階研修室
(相模原市中央区松が丘 1-23-1)

《 内 容 》 解決志向アプローチを用いた家族面談の技法

《 対象者 》

- ・ 相模原市内の障害福祉サービス事業所等の職員
 - ・ 相模原市内在住で市外の障害福祉サービス事業所等の職員
 - ・ 相模原市内在住もしくは在勤の障害児者に関わる関係者等
- 障害福祉基礎研修Ⅰ・Ⅱ修了証発行事業の対象研修です。
希望者には受講履歴のカウントをします。※カウントには事前の登録が必要です。

参加費無料

定員 25 名
先着順

※児童発達支援、放課後等デイサービス、支援学校教諭等、

ご家族と関わる機会のある方にお勧めです！！

《 申込締切 》 令和 8 年 1 月 21 日 (水)

下記の URL・二次元コードから、受付フォームにご入力ください。

<https://sagamihara-shafuku.online/study/forms/b5.html>



研修一覧 2 次元コード

☆問い合わせ先☆
相模原市立障害者支援センター松が丘園
TEL:042-758-2121(ガイダンス後 2 番)
担当:加藤・天野
【主催】社会福祉法人相模原市社会福祉事業団